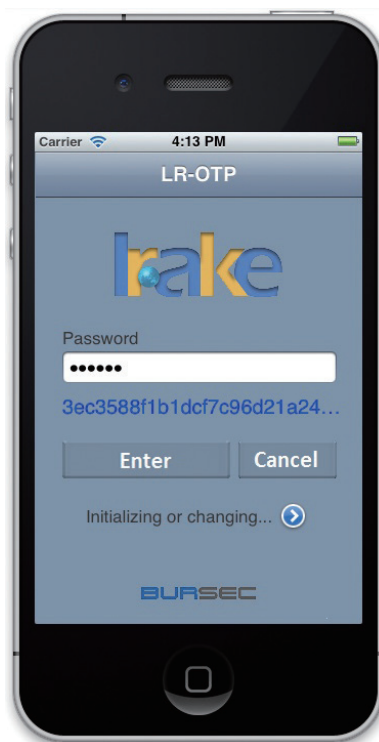


情報漏えいに強い認証／鍵管理基盤LR-AKE

サーバ／クライアントいずれからの情報漏えいにも耐性のある認証および鍵管理基盤技術。



商品構成) LR-AKEサーバ。クライアントSDK:各種アプリからLR-AKEの機能呼び出すためのAPI。LR-AKEサテライト:LR-AKEサーバと既存の認証サーバを連携させるための仕組み。

LR-AKEクライアントSDK(ソフトウェア開発キット)はWindows、iOS、Android、MacOSX、Linuxに対応。APIを使い、既存のアプリからLR-AKEの各種機能呼び出せます。

LR-AKEサテライトを使うと、Active Directory、データベース、/etc/shadowなどを用いた既存のパスワード認証をワンタイムパスワード(LR-OTP)に変換することが可能です。

LR-AKE(Leakage-Resilient Authenticated Key Establishment)は、従来のユーザ認証方式がサーバからの情報漏えい、端末の紛失・盗難、フィッシング詐欺、パスワードクラックなどに対して脆弱であったが、サーバおよび端末に保存されるデータと通信路上に流れるデータを見直し新たに設計し直すことにより、各種攻撃への耐性を高めた方式です。ユーザ認証／サー

バ認証機能以外に、情報漏えいに強い性質を応用することで、個人情報や他のアプリで利用するパスワード、暗号鍵などの重要データをサーバとクライアントに分散保存する機能や、分散保存されたデータをユーザの各種端末から取り出す機能も提供します。これらの機能はパブリッククラウドなどで高い安全性と利便性の両立を実現する際に有効な解決策となります。

セールスポイント

ユーザがスマホ、タブレット、ノートPCなどの各種端末からクラウドを利用する際のユーザ／サーバ認証、保存データの暗号鍵の分散保存に最適なソリューション。

メリット

情報漏えいリスクの低減。攻撃耐性を確保しつつ短いパスワードを許容できることによる利便性の向上(特に、スマホ、タブレット利用時のパスワード入力)。既存アプリ、既存認証システムとの連携による既存システムの有効活用と安全性強化。

お奨めしたいユーザー

ユーザ認証／サーバ認証を提供されている各種業種や、個人情報、パスワード、暗号鍵などの重要機密情報を管理されている業種一般。金融、官公庁、防衛産業、医療情報など。

Company Profile

BURSEC株式会社は独立行政法人産業技術総合研究所(産総研)の技術移転ベンチャーとして2010年4月1日に設立されました。産総研で研究開発されました純国産の認証/鍵管理基盤技術 LR-AKEの提供を行っております。

BURSEC 株式会社

本社所在地:〒105-0004 東京都港区新橋 5-22-6 2-5FB

<http://www.bursec.com>

製品に関する問合せ先(お見積りなど)

担当部署:営業部

担当者:齊藤 匡人 奥園 孝二

E-mail: info@bursec.com

BURSEC